**報告様式Ａ**

　令和　年度　研究成果等総括報告書

BRIDGE課題「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

　研究開発責任者

　氏　　　名

１．BRIDGE課題全体の内容

**1.1 研究開発内容**

例えば、全体研究計画書の「①研究開発の全体像」を、（必要に応じて見直して）転載してください。

**1.2 研究実施体制**

例えば、全体研究計画書の「研究分担体制表」を、（必要に応じて見直して）転載してください。

**1.3 工程表**

研究開発計画書の「工程表」を転載してください。

２．研究開発成果

* 1. **当該年度の研究計画**
  2. **研究課題の成果** （拠点整備・運用も含む）

３．研究開発進捗状況

当該年度の研究開発の進捗状況を、BRIDGE期間中の最終目標からバックキャストして記載してください。当該年度の進捗状況が、BRIDGE期間の中でどういった位置づけになるのか、何につながっていくのか等を分かるように記載してください。

４．今後の課題・次年度以降の進め方

５．研究成果の国際ベンチマーク

例えば、研究開発計画書の比較表をリバイスし、現状についてコメントを付記して頂くなどして、わかりやすく記載してください。

６．事業化、実用化、社会実装に向けた活動状況

７．成果物の権利化・公表等（特許・論文・発表数など）

BRIDGE課題全体として、それぞれの項目に該当する件数を記載してください。

**知的財産**（特許（外国出願を含む）、プログラム等著作物など）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 特許 | | | | 他の産業財産権合計 | |
| 出願件数 | | 登録件数 | | プログラム等著作物 | その他 (商標など) |
| 国内 | 海外 | 国内 | 海外 |
|  |  |  |  |  |  |

**論文など**（原著論文、学位論文、プロシーディングス、総説、解説、速報など）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 論文数（総数） | （内外国誌文） | （内国内誌文） |
|  |  |  |

**学会発表など**（（国内・国際）学会口頭発表・ポスター発表、招待講演で成果を公表したもの）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 会議発表（総数） | | | （内国内会議発表分） | | | （内国際会議発表分） | | |
| 発表数 | 発表数の内、査読有 | 発表数の内、招待 | 発表数 | 発表数の内、査読有 | 発表数の内、招待 | 発表数 | 発表数の内、査読有 | 発表数の内、招待 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |

**その他**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 書籍出版件数 | 報道件数 | 展示会参加数 | 表彰・受賞数 | アウトリーチ数 |
|  |  |  |  |  |

８．その他

「他の研究課題などとの連携状況（本BRIDGE課題間、他のBRIDGE課題、府省の他事業、コンソーシアム等）」、規制改革への対応、知財戦略の変更など、研究開発成果で記載しなかったことや特筆すべき点があれば自由に記載してください。